PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

カモミール リビング　書棚　お片付けラック　あしたラックⒷ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター　0120-164177

■東日本地区　〒169-0074　東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階　☎03(6908)8050(代)

■西日本地区　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12　☎06(6935)2009(代)

イトーキ 保証書

品　　名		
品　　番		
お と こ ろ		
お な ま え		
お買い上げ日	年　月　日	
保 証 期 間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店　　印

〈ご注意〉

保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ

〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   - ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   - ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   - ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   - ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   - ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   - ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   - ㋠追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   - ㋡保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

1 ⚠ 安全上の注意事項

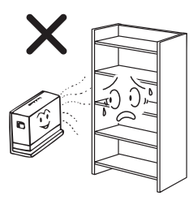
製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定: JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

- ⚠警告　取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
- ⚠注意　取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合

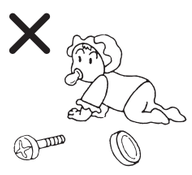
⚠警告

商品をセットする時、机の下に電気コードをはさまないでください。発熱・発火の原因になります。



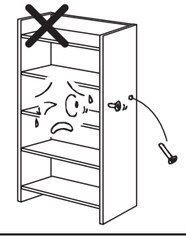
⚠警告

火のそばで使わないでください。火災の原因になります。



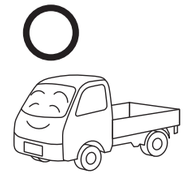
⚠警告

小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。



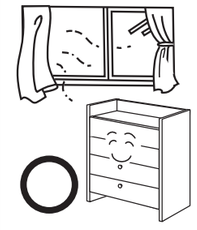
⚠警告

ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になりケガをすることがあります。



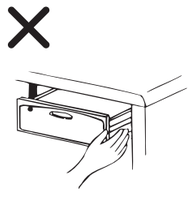
⚠警告

廃棄するときは、許可を受けた業者か各自治体が実施している廃品回収を利用してください。樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。



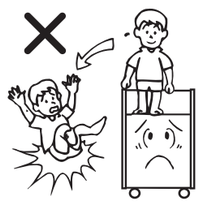
⚠注意

ホルマリン臭がするときは充分に換気してください。目が痛くなったり、肌の弱い人はアレルギーをおこすことがあります。



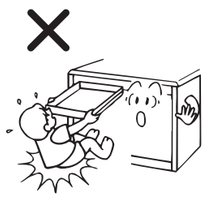
⚠注意

可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。



⚠注意

製品の上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

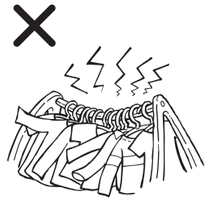


⚠注意

引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損して引出しが落下し、ケガをすることがあります。

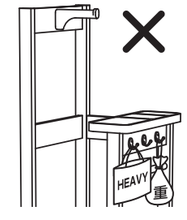
⚠注意

棚板には10Kg以上のものをのせないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。



⚠注意

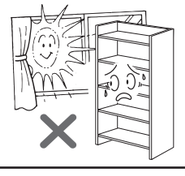
ハンガーには10kg以上の物を引っ掛けないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。



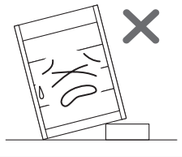
⚠注意

フックには3kg以上の物を引っ掛けないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

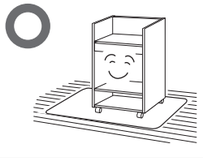
2 ご使用上の注意



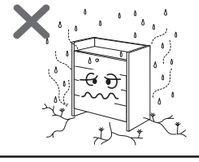
直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。



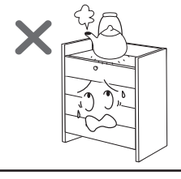
水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。



フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。



湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。



天板にヤカンや熱いものをのせないでください。白化や変色の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

3 組み立てについて

⚠警告 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

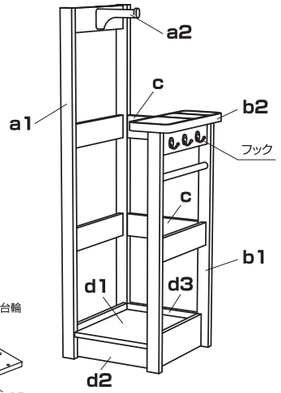
⚠注意 必ずプラスドライバーを使用して下さい。マイナスドライバーを使用するとピンが折れてケガをすることがあります。

あしたラックについて

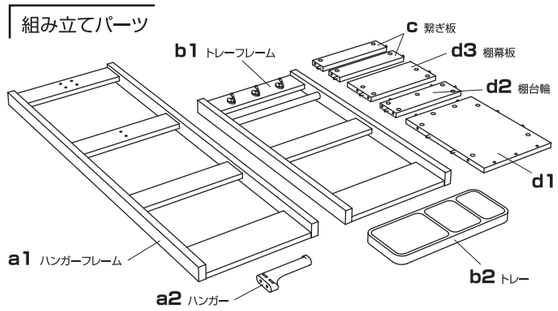
各部名称と付属部品

※イラストはハンガーを左に設定した組み立てかたです。

部品名	連結ピン	板ナット	ネジ (M6×L45)	穴キャップ
数量	22	2	2	4



組み立てパーツ

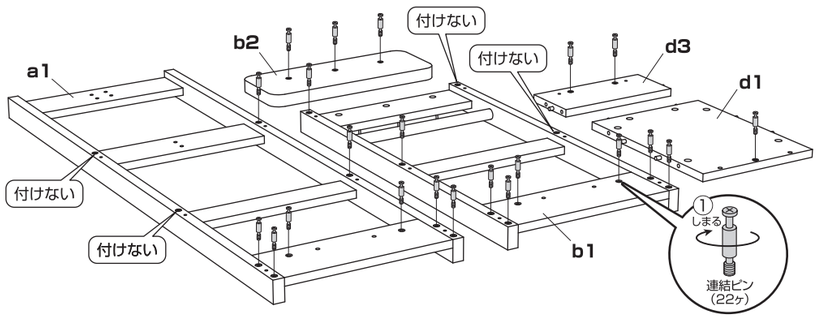


⚠注意 フックには3kg以上の物を引っ掛けないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

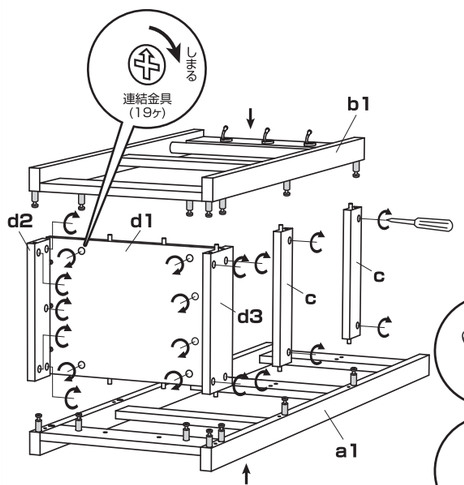
組み立てかた

※この説明は、ハンガーを向かって左に設定した組立てかたです。
ハンガーを右に設定する場合はこの説明と左右対称に組み立ててください。

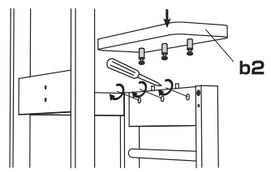
①図の各パーツに連結ピン(22ヶ/金色)を取り付けてください。



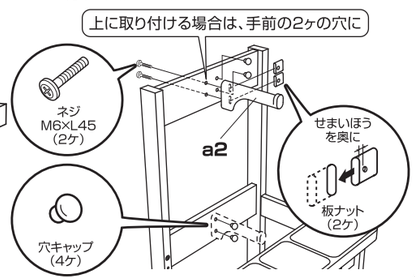
②図のようにパーツを組み付け、連結金具(19ヶ)を締め込んでください。



③図のようにパーツb2を組み付け、連結金具(3ヶ)を締め込んでください。



④取り付ける高さを選定し、パーツ**a2**を板ナット(2ヶ)とネジ(2ヶ/M6×L45)で取り付けてください。また、使わない穴には、穴キャップ(4ヶ)を取り付けてください。



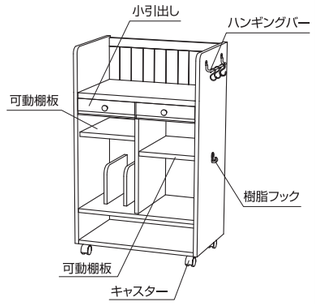
お片付けラックについて

各部名称と付属部品

部品名	キャスター ×2 ×2	棚ダボ	ツマミ
数量	1セット	8	2

部品名	ツマミ用ネジ	固定ネジ (M6×L15)	ナット
数量	2	3	2

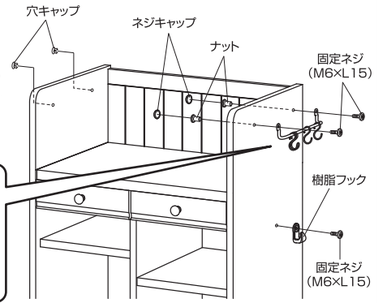
部品名	ネジキャップ	ハンギングバー	樹脂フック	穴キャップ
数量	2	1セット	1	2

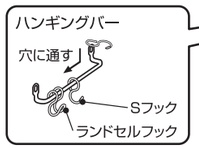


⚠注意 ハンギングバーのフック、樹脂フックには3kg以上の物を引っ掛けないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

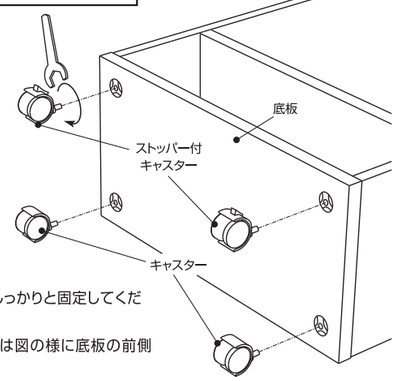
ハンギングバーと樹脂フックの取り付けかた

左右どちらかの側板を選んで、樹脂フックを固定ネジ(1ヶ/M6×L15)で、ハンギングバーを固定ネジ(2ヶ/M6×L15)とナット(2ヶ)で取り付けてください。ナットにはネジキャップ(2ヶ)を取り付けてください。反対側の穴には穴キャップ(2ヶ)を取り付けてください。





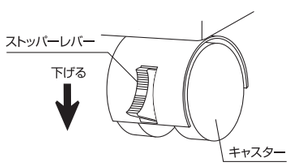
キャスターの取り付けかた



キャスターを付属のスパナでしっかりと固定してください。
ストッパー付キャスター(2ヶ)は図の様に底板の前側に取り付けてください。

ストッパー付キャスターのロックのしかた

移動を止めたい時は、ワゴン前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。
※移動する時はストッパーを解除してください。ロックしたまま移動させると、キャスター破損の原因になります。

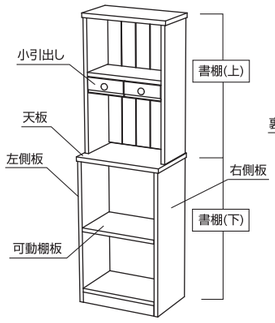


書棚について

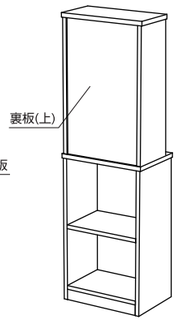
各部名称と付属部品

部品名	連結ピン (銀色)	棚ダボ	ツマミ
数量	4	4	2

部品名	ツマミ用ネジ	転倒防止金具 ×4 ×2 ×2 ×2
数量	2	1セット



【基本タイプ】

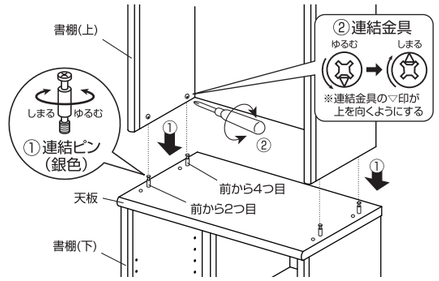


【書棚上 反転タイプ】

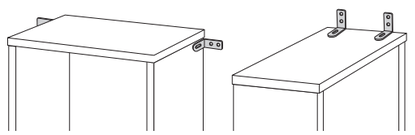
書棚(上)と書棚(下)の連結のしかた

① 書棚(下)天板の上面のメネジ(前から2つ目と4つ目)に連結ピン(各2ヶ/銀色)を取り付けてください。
② 書棚(上)の左右側板の内側にある連結金具の矢印が下側を向いてることを確認して、①で取り付けた連結ピンを、各連結金具に差し込み、各連結金具をプラスドライバーで締めこんでください。

※書棚(上)は、上記【書棚上 反転タイプ】のイラストのように、前後反対方向に向けて取り付けることができます。その場合は、前から1つ目と、3つ目のメネジに連結ピンを取り付け、書棚(上)を前後反対方向に向けて取り付けてください。



転倒防止金具の取り付けかた



① 書棚を壁面につけて設置してください。
② 左右側板、または天板に転倒防止金具を取り付けてください。

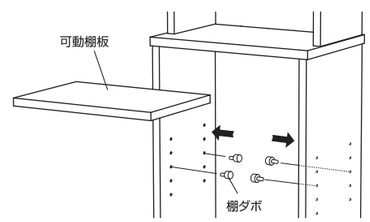
⚠注意 書棚は部屋の真ん中には設置せず、壁や柱に転倒防止金具で固定してください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 転倒防止金具は、必ず壁の芯材がある部分に取り付けてください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

お片付けラックと書棚の共通項目

可動棚板の取り付けかた

棚ダボ(4ヶ)を左右側板の任意の高さのダボ穴に取り付け可動棚板を棚ダボの上にのせてください。



ツマミの取り付けかた

引出しを開けて、左右の前板にツマミ用ネジでツマミを取付けてください。